

空間自己相関モデルにおける空間構造と近接行列

— 一方向的な影響を表現する近接行列 —

○東北大学 大学院情報科学研究科 横井 渉央

東北大学 大学院情報科学研究科 安藤 朝夫

本論文では、地価への空間自己相関モデルの適用を例に、空間構造の近接行列による特定化について検討した。特に空間的に双方向的な相互依存関係ではなく、(時系列分析に類似した) 一方向的な影響を表現した方が適合性が高い場合があることを確認した。空間的依存関係はごく一般的に存在すると推測される一方、計量経済学的分析において空間自己相関モデルが採用されることは多くない。本論文の結果は、その原因の一つとして従来の研究での相互依存の仮定が強すぎたという可能性があることを示唆している。